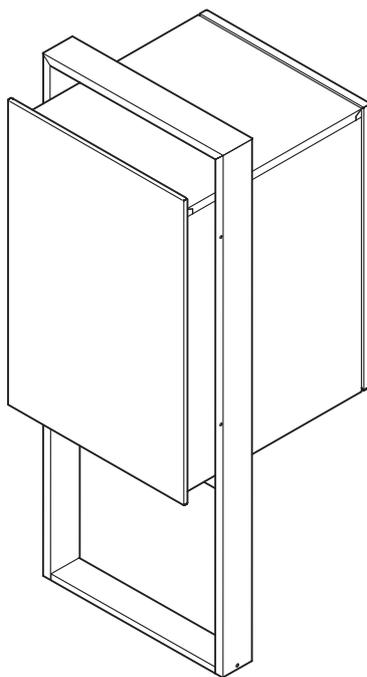




宅配ボックス KN ポール建て仕様

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

- 警告** ・ 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** ・ 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

- お願い** ・ 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・ 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
- 補足** ・ 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。

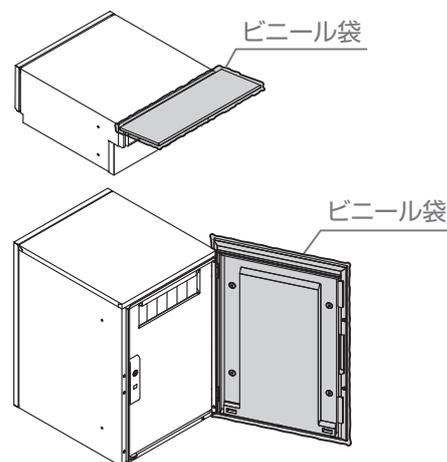
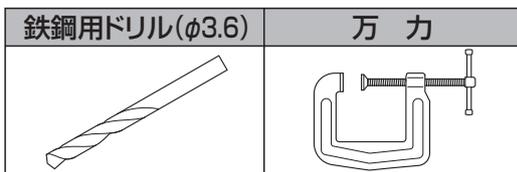
□ 施工の前に

⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ベースプレート仕様の施工は本取付説明書(EXM-175)を参照して施工してください。ベースプレートセット(シャイングレー色除く)と同梱する取付説明書(A626)は内容が異なり、使用しません。

💡 お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- エクスポストKN、宅配ボックスKNの天面に貼られている埋め込みラインシールをはがしてください。壁埋め込み仕様のみで使用します。
- エクスポストKNと宅配ボックスKNの取出し口蓋には、養生用のビニール袋が付いています。キズ防止のため、施工完了までは外さないでください。
- エクスポストKNの設定については「エクスポストKN 取扱説明書(EXM-138)」、宅配ボックスKNの設定については「宅配ボックスKN 取扱説明書(EXM-136)」を参照してください。
- ベースプレートを使用し、本製品を施工する際は事前に下記現場手配品と特殊工具を準備してください。



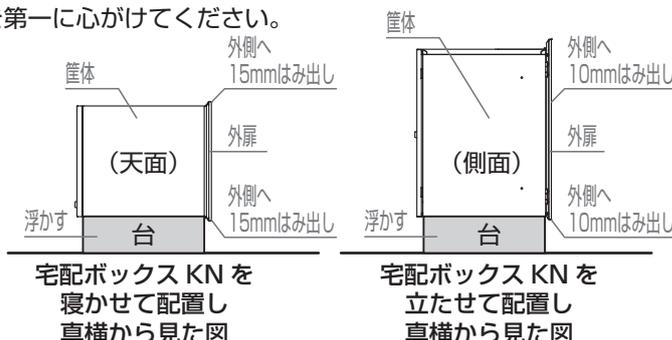
□ 施工上のご注意

⚠ 注意

- 納まり図を確認し、本体高さが指定寸法以下になるようにしてください。
- ボルト、ねじは当社純正品の規定本数を使い、下記の推奨締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガのおそれがあります。
 - ※M8ボルト:20.0N・m±0.5N・m(200±5kgf・cm)
 - ※φ4ねじ :2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
 - ※φ5ねじ :3.0N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)
- 製品の改造や、指定箇所以外の穴加工はしないでください。
- 柱の水抜き穴をふさがしないでください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。

💡 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ※作業服および保護具(保護帽、安全带、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
 - ※作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保等。
 - ※器具、工具、保護具等の機能を確認し、使用してください。
 - ※作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ※作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ※万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 製品についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は、補修塗料で補修してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度等、性能が低下する場合があります。
- 宅配ボックスKNの外扉の外形は、筐体の外形よりも四方にはみ出して大きいいため、本体を仮置きする際や穴加工する際は、外扉の縁が地面に接触しないように、厚み20mm以上の台等で本体を仮置きしてください。接触させると自重負荷により外扉が変形する原因になります。



※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

基礎工事について

注意

- 基礎石は指定寸法以上のものを使用し、確実に設置してください。強度低下の原因になります。
- 寒冷地で凍上するおそれのある地域で使用する場合は、凍上線の下まで基礎を設けてください。強度低下の原因になります。
- 養生期間は十分にとり、その間に重い物をのせたり、振動を与えないでください。

施工の後に

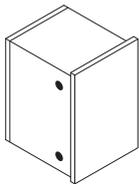
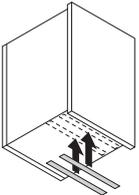
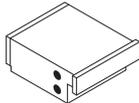
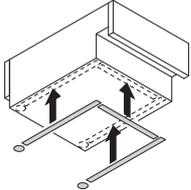
お願い

- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

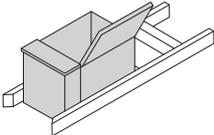
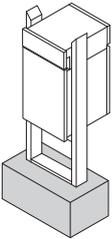
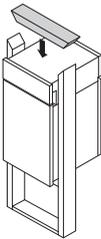
施工の流れ

お願い

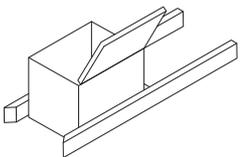
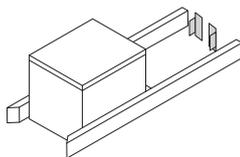
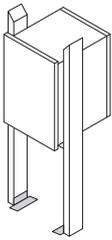
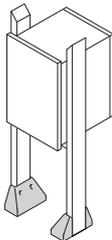
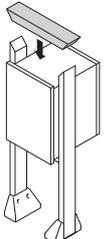
- 施工完了まではエキスポストKNの投函フタ、宅配ボックスKNの外扉のビニールは外さないでください。
- 手順5において梱包外箱と梱包内の積層ダンボール(2本)を使用しますので廃棄しないでください。

1 宅配ボックスKNに穴加工  P.5	2 隙間隠しクッション材の貼付け  P.6	3 エクスポストKNに穴加工  ※ボックスセットを選択した場合の作業です。 P.5	4 パッキン、バンボンの貼付け  ※ボックスセットを選択した場合の作業です。 P.6
--	--	--	--

埋め込み仕様の場合 ※図はボックスセットの場合になります。

5 エクスポストKN、宅配ボックスKNの取付け  P.7	6 柱の埋め込み  P.8	7 上棧の取付け  P.8
--	---	--

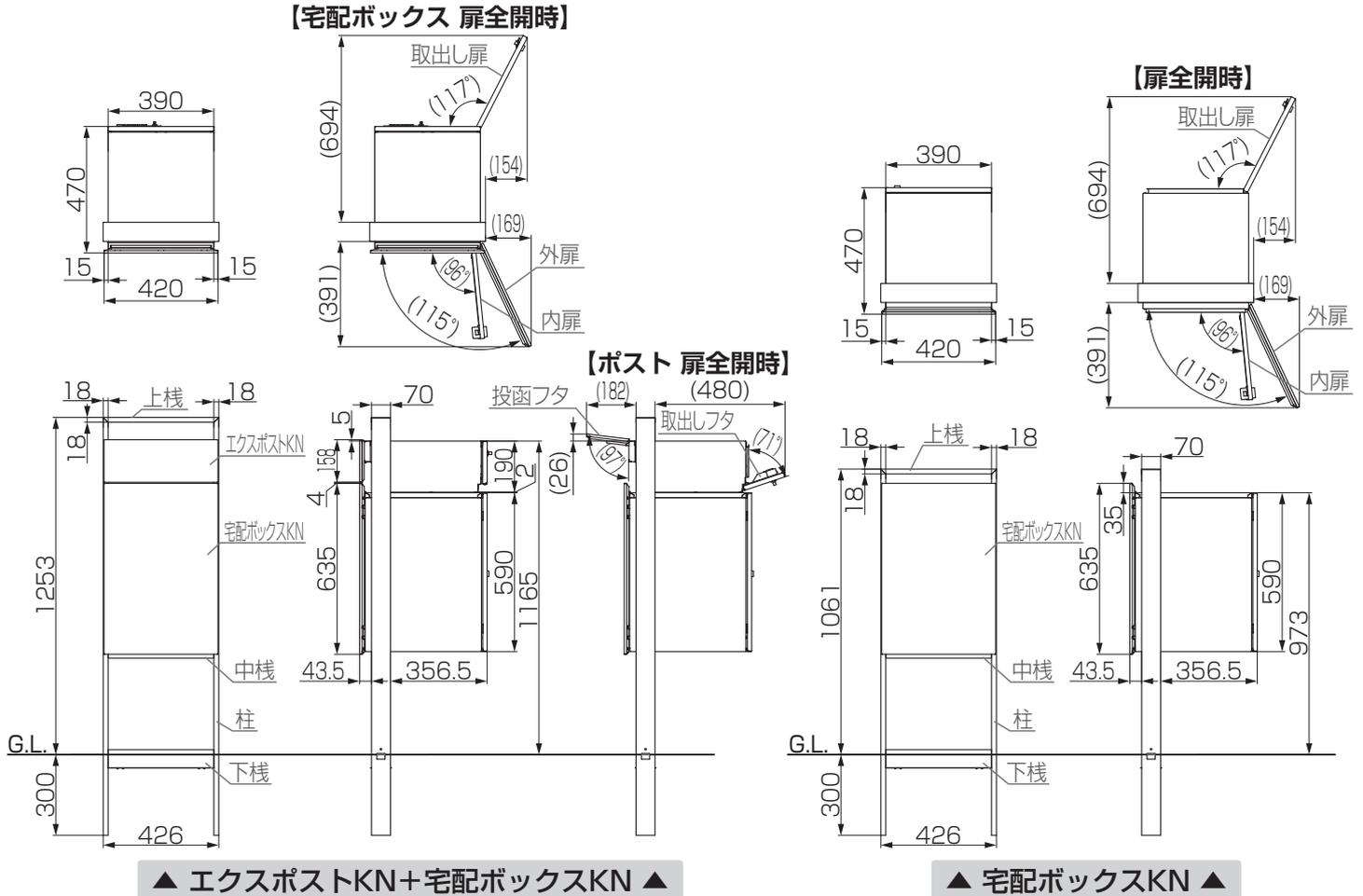
ベースプレート仕様の場合

5 宅配ボックスKNの取付け  P.7	6 ベースプレートの取付け  P.9	7 ベースプレートの固定  P.9	8 ベースプレートカバーの取付け  P.10
9 上棧の取付け  P.10			

1 基本寸法と各部名称

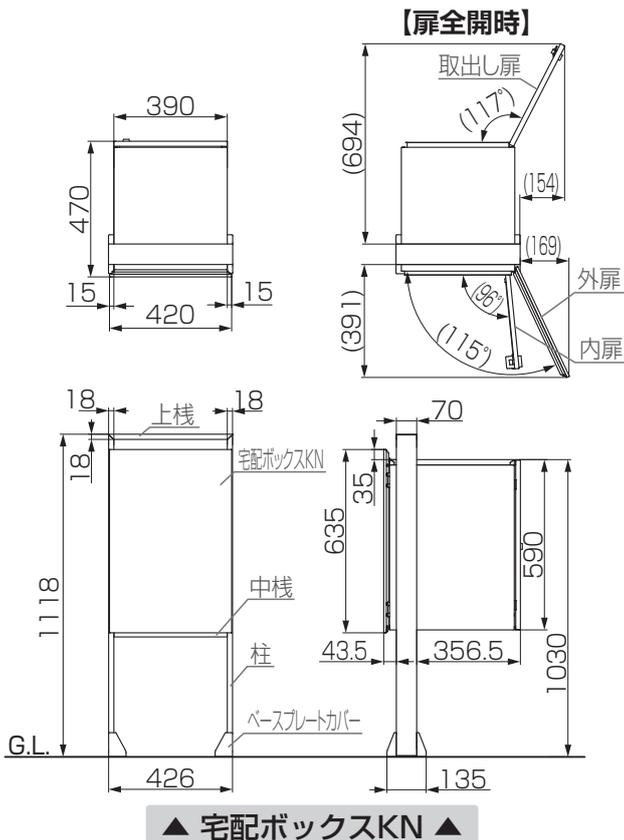
1-1 ポール建て埋め込み仕様

※本図は右開き仕様をあらわし、左開き仕様は左右対称になります。



1-2 ポール建てベースプレート仕様

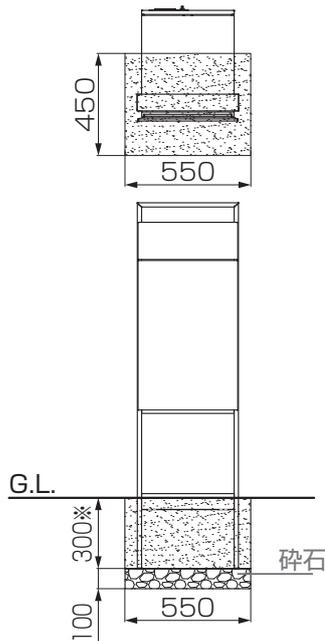
※本図は右開き仕様をあらわし、左開き仕様は左右対称になります。



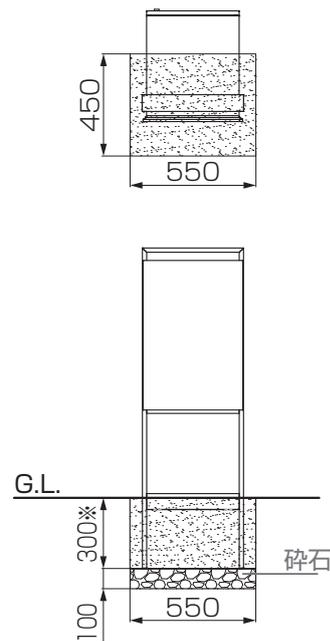
2 基礎寸法

2-1 基礎寸法

▼ エクスポストKN+宅配ボックスKN ▼



▼ 宅配ボックスKN ▼



補足

●土間勾配が付いている場合、埋め込み深さ(*印寸法)は260まで小さくできます。(埋め込みを40浅くすることが可能)

3 施工前の準備

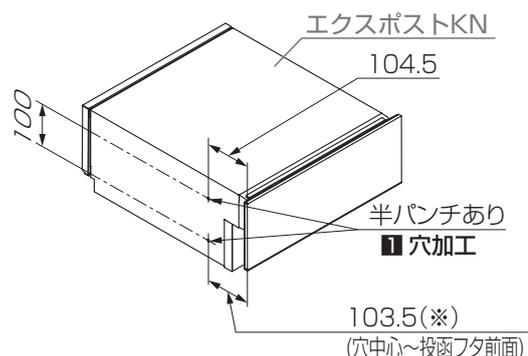
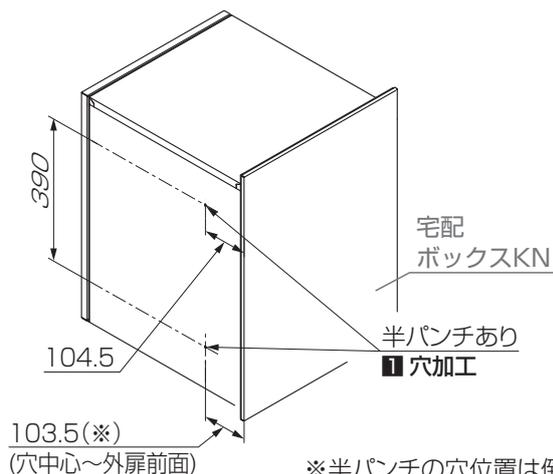
3-1 エクスポストKNと宅配ボックスKNの準備

3-1-1 穴加工

1: エクスポストKN、宅配ボックスKNの半パンチ加工部をハンマー等で穴加工

お願い

- プラスドライバーを当て、ハンマー等で叩いて穴をあけてください。固い場合φ7の穴をドリルであけてください。
- 反対面も同様の穴加工を行なってください。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りを行なってください。
- 穴加工の際は、ダンボール等をエクスポストKN、宅配ボックスKNの下に敷き、キズが付かないようにしてください。
- サビを防ぐために、穴加工後には筐体内外の清掃を行ない、切粉が残らない様に注意してください。
- 宅配ボックスKNの前扉を開けて、取扱説明書内からシリンダー錠のキー(錠)を取り出してください。柱とボックスの取付け時に後扉を開ける必要があります。(下向きに置いた状態になるため前扉をあけることができません。)

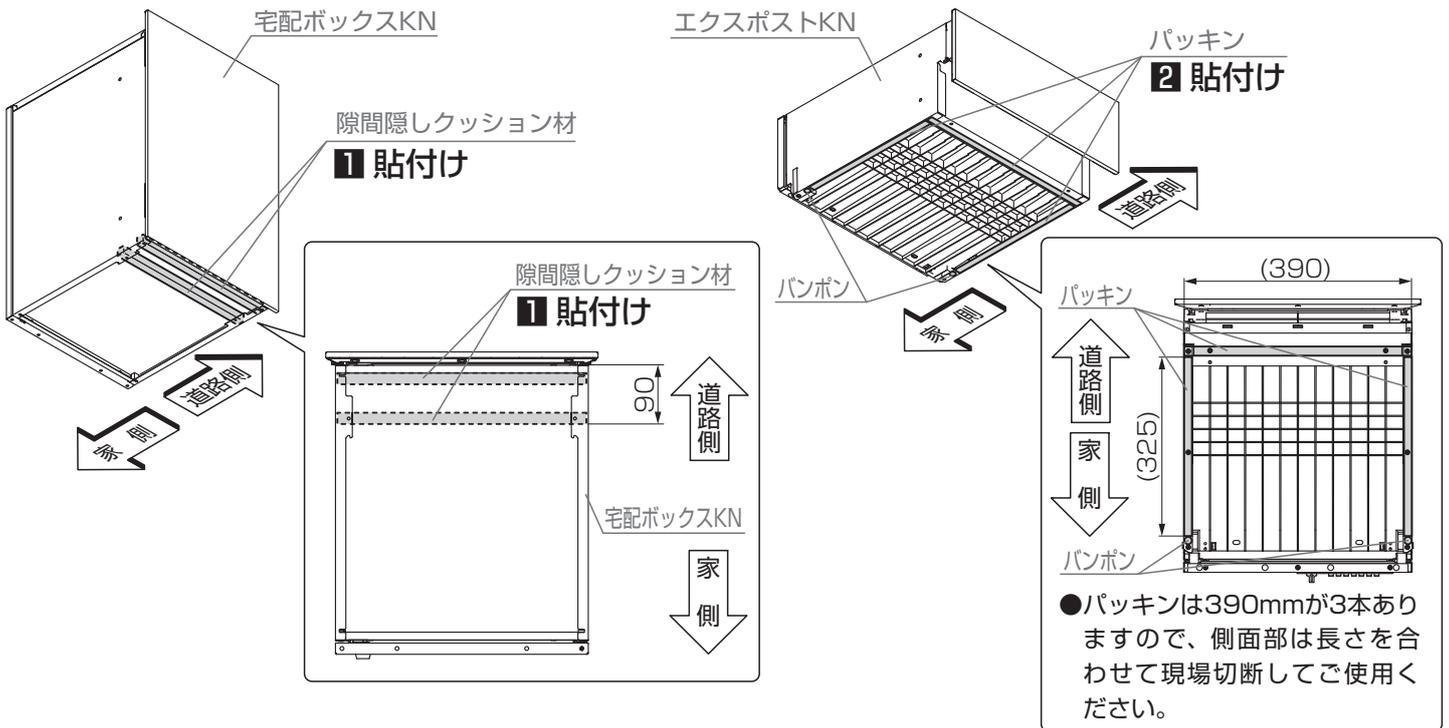


*半パンチの穴位置は倒れ防止のため、意図的にずらしています。

3 施工前の準備

3-1-2 保護部材の取付け

- 1: 隙間隠しクッション材を宅配ボックスKN底面の道路側の板金折り返しに沿わせて1本、底面の前面から90mmの位置に1本貼付け
- 2: バンポン、パッキンをエクスポストKNの裏面に張付け

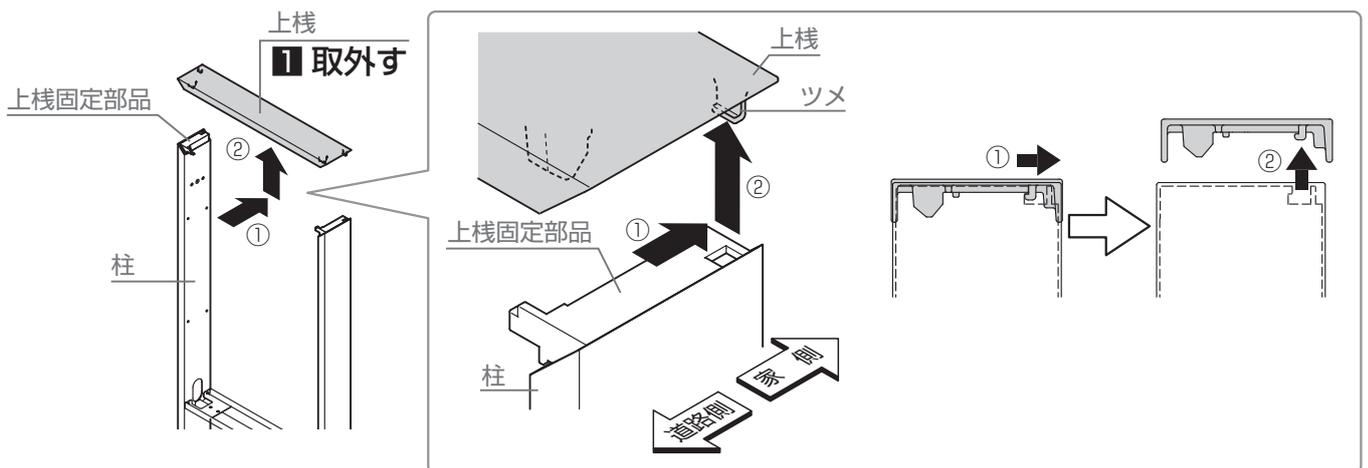


3-2 上棧の取外し

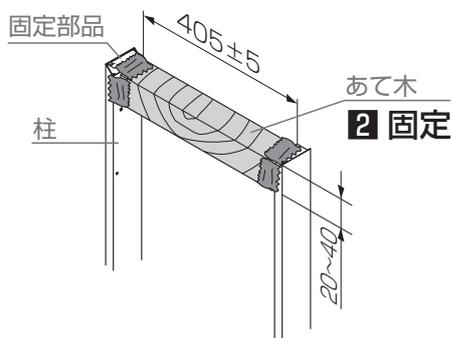
- 1: 上棧を柱の上棧固定部品から取外す

お願い

- 柱には家側、道路側の向きがあります。間違えないように取付け取外しを行なってください。



- 2: あて木(現場手配)を上棧固定部品に養生し固定



補足

- 405±5mmあて木(現場手配)を上棧固定部品に養生し固定することで、エクスポストKN、宅配ボックスKNに取付ける際に傷がつきにくくなります。

4 本体の施工

4-1 柱の取付け

4-1-1 柱の仮置き ※図はボックスセットの場合になります。

- 1: 柱の梱包材を展開し、平らな面に敷く
- 2: 宅配ボックスKNの外扉を下向きにして置く

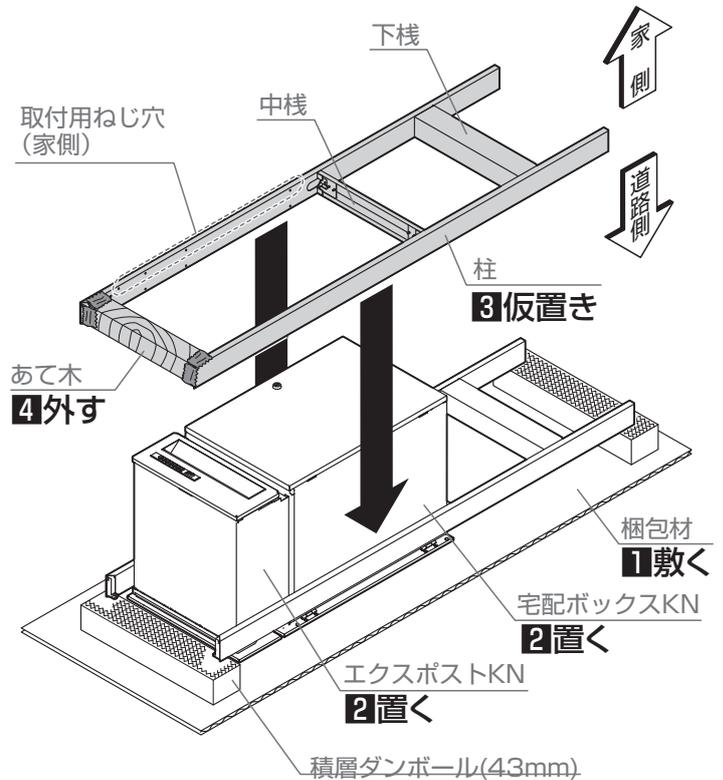
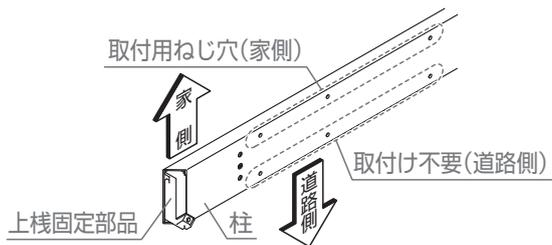
💡 お願い

●石等の異物が挟まらない様にしてください。傷につながる場合があります。

- 3: 柱を宅配ボックスKNを挟み込むように仮置き
- 4: あて木を外す

💡 お願い

- 宅配ボックスKNの底面が中棧に接触する位置で仮置きしてください。
 - 柱の梱包材を展開し、平らな面に敷いてください。そのうえに積層ダンボールをかませ、柱のねじ穴とエクスポストKN・宅配ボックスKNのねじ穴の高さが合うように調節してください。(梱包材の上下に小石等の異物がないことを確認してください。梱包材の下に異物がある場合でも梱包材を突き破り、扉に傷を付ける原因になります。)
 - エクスポストKN・宅配ボックスKNの取付用ねじ穴が、上寄り(家側)になる向きで柱を仮置きしてください。
- ※柱の表裏が逆の場合でも、柱のねじ穴とエクスポストKNと宅配ボックスKNのねじ穴が一致してしまうため、柱および上棧固定部品の向きをよく確認のうえ、柱を仮置きしてください。

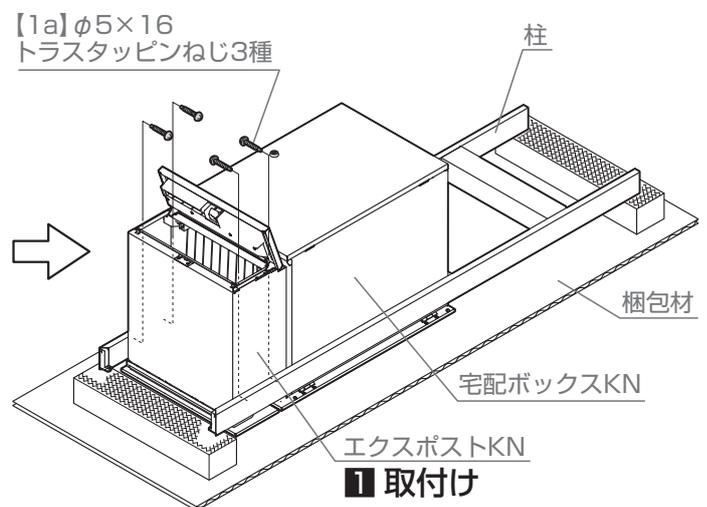
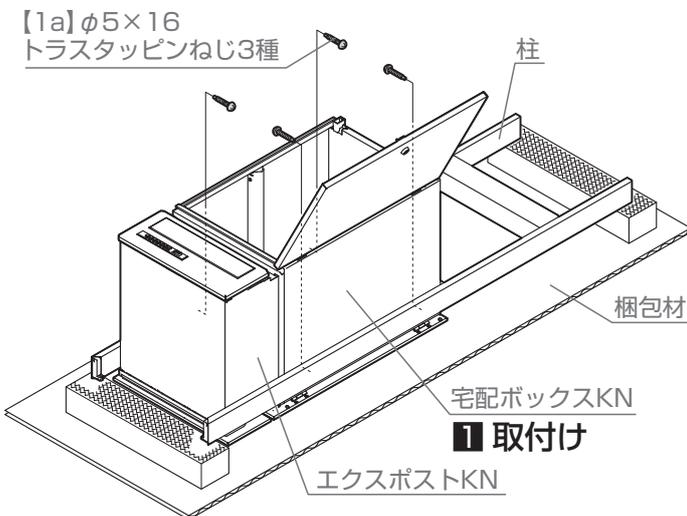


4-1-2 宅配ボックスKNの取付け ※図はボックスセットの場合になります。

- 1: 宅配ボックスKNとエクスポストKNを柱に【1a】で取付け

⚠️ 注意

●作業する側の扉のみを開いてください。両方の扉を開いたまま作業を行なうと、予期せず扉が閉まりケガをするおそれがあります。



💡 お願い

●フレームを立てた状態で宅配ボックスKNを取付けすることは可能です。なお、あて木の使用とねじの仮打ちは同様に実施してください。

4 本体の施工

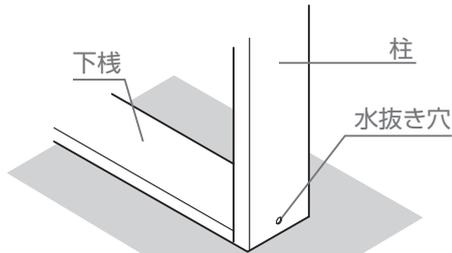
4-2 埋め込み仕様の場合

4-2-1 柱の埋め込み ※図はボックスセットの場合になります。

①: 柱を基礎穴の中に立ち上げて、基礎コンクリートを打設

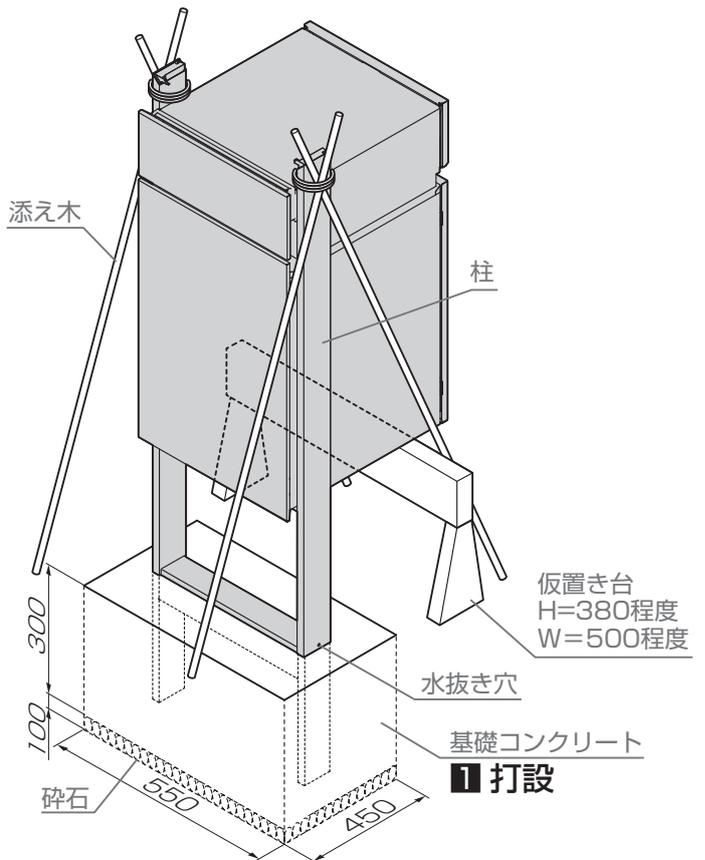
注意

- 水抜き穴をふさがないようにしてください。



お願い

- 柱の垂直を確認してください。
- コンクリートが固まるまで、柱が倒れないように添え木等をしてください。
- 埋め込みをする際は図の様な仮置き台があると安定します。

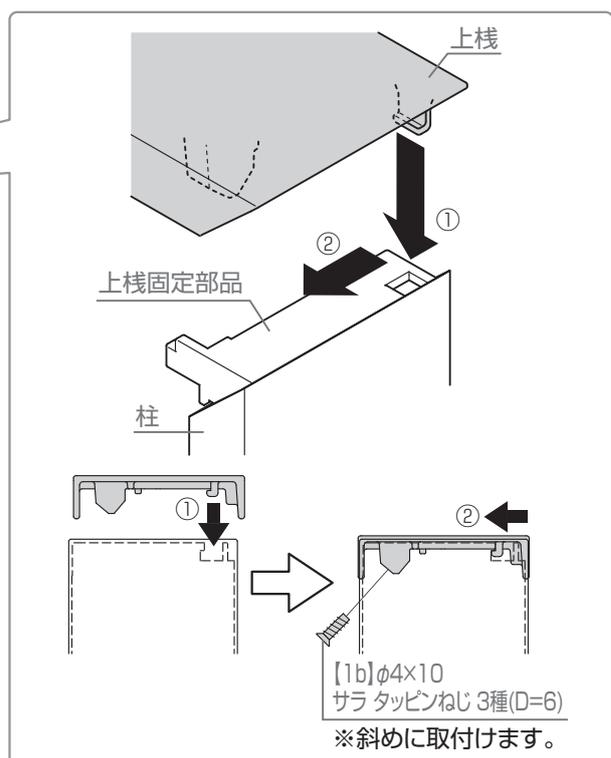
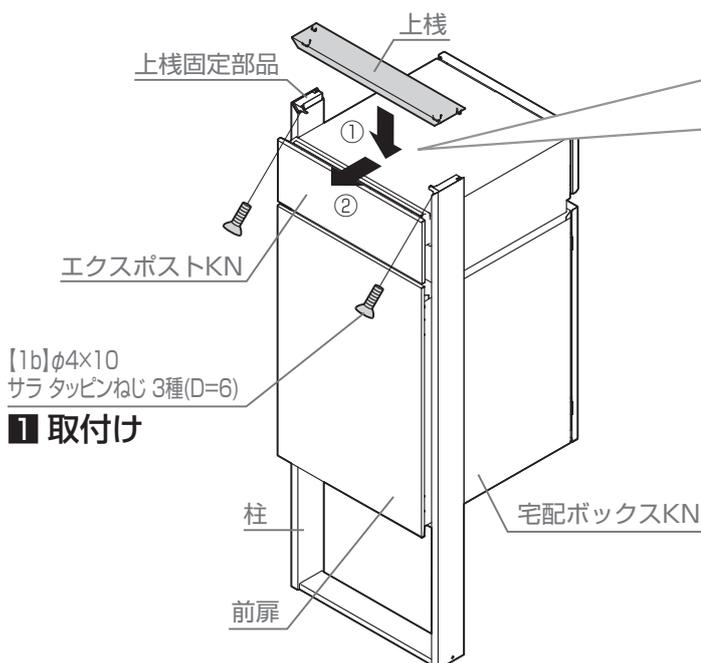


4-2-2 上棧の取付け ※図はボックスセットの場合になります。

お願い

- 宅配ボックスKNのみを取付ける仕様(エクスポストKNを取付けない仕様)の場合、宅配ボックスKNの前扉が閉じているとねじの取付ができません。前扉を開けた状態で作業を行なってください。

①: 上棧を上棧固定部品に【1b】で取付け



4 本体の施工

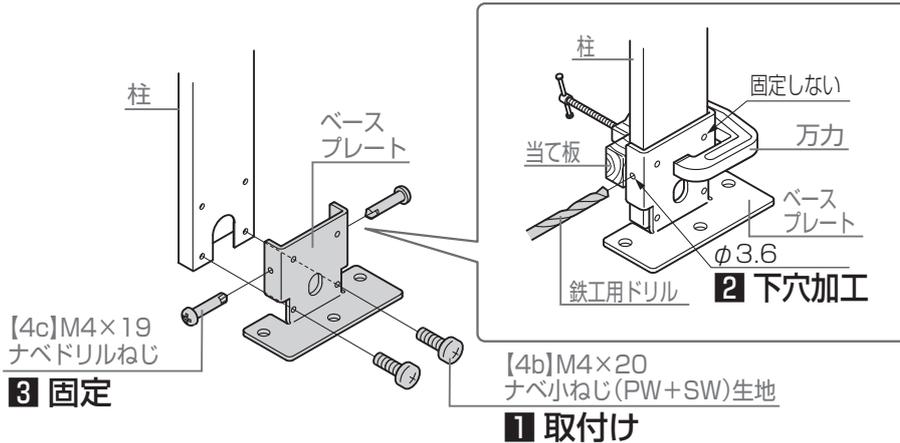
4-3 ベースプレート仕様の場合

4-3-1 | ベースプレートの取付け

- 1: ベースプレートを柱に【4b】で取付け
- 2: ベースプレートの穴に沿って、柱側面部にφ3.6の下穴加工
- 3: 柱とベースプレートを【4c】で固定

💡 お願い

- 万力等を使用して、柱とベースプレート間にすき間が出来ないように固定してください。すき間があるとベースプレートカバーがうまく取付かないことがあります。万力を使用する際は当て板を使用し柱が傷つかないようにしてください。
- ベースプレートの上側は固定しないでください。ベースプレートカバーが取付かなくなります。



4-3-2 | ベースプレートの固定

- 1: 設置用の下穴加工

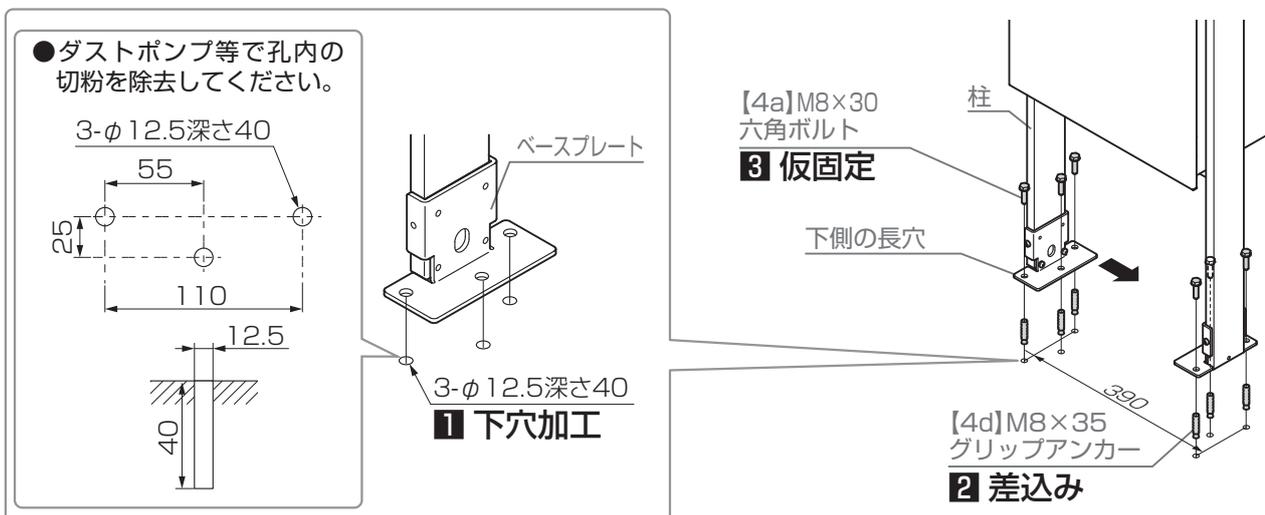
⚠️ 注意

- φ12.5より大きい穴をあけないでください。グリッパンアンカーが抜けやすくなります。

- 2: 【4d】を下穴に差込み
- 3: ベースプレートを【4d】と【4a】で仮固定

💡 お願い

- ベースプレートを仮固定し、柱にゆがみのない事を確認した後、本締めをしてください。
- 接地面が平らになるように施工してください。不陸がある場合、スペーサー等で調整してください。
- 作業中、柱が倒れないように添え木等をしてください。

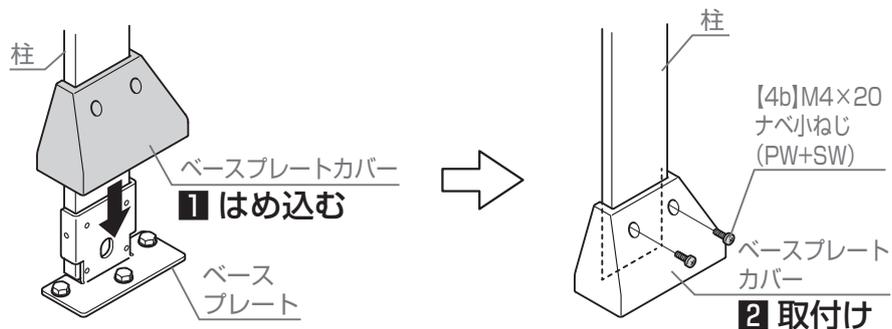


4 本体の施工

4-3 ベースプレート仕様の場合

4-3-3 ベースプレートカバーの取付け

- 1: ベースプレートカバーを柱の上部から下にはめ込む
- 2: ベースプレートカバーを柱に【4b】で取付け

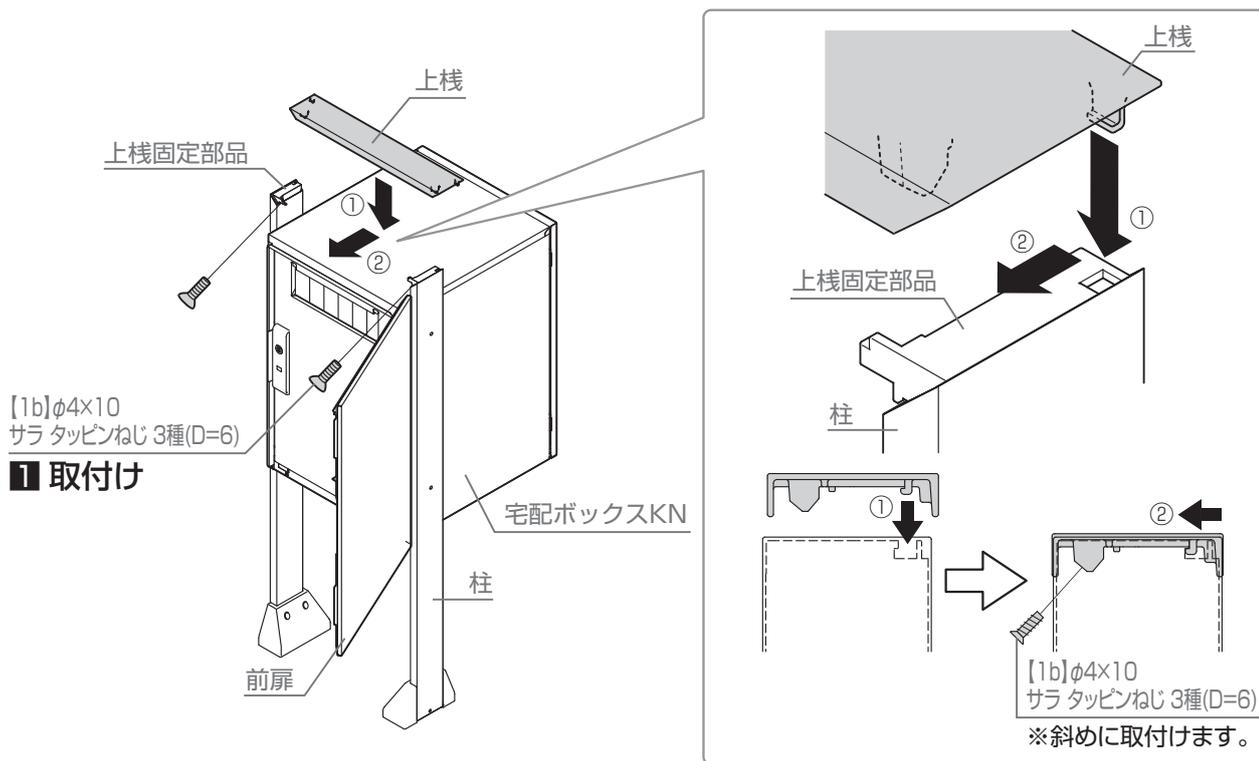


4-3-4 上棧の取付け

- 1: 上棧を上棧固定部品に【1b】で取付け

お願い

●宅配ボックスKNの前扉が閉じているとねじの取付けができません。前扉を開けた状態で作業を行なってください。



5 施工後の確認

※図はボックスセットの場合になります。

チェック

上棧の確認

- 上棧と柱の間に隙間はありませんか？

チェック

垂直水平の確認

- 製品は垂直水平に沿って取付けられていますか？

チェック

錠の確認

- 内扉の錠は施錠状態になりますか？
- 内扉を施錠状態にして、後扉をシリンダー錠で開け、内扉が解錠状態になりますか？
- 内扉を施錠状態にして、前扉をシリンダー錠で開け、内扉が解錠状態になりますか？
- 動作確認後、付属のキーはすべて(4本)お施主様にお渡しください。

チェック

ねじの確認

- 柱と宅配ボックスKNの取付けねじに緩みはありませんか？

チェック

外観の確認

- 製品にキズ、へコミ、歪みはありませんか？
- 切粉が筐体内外に残っていませんか？

チェック

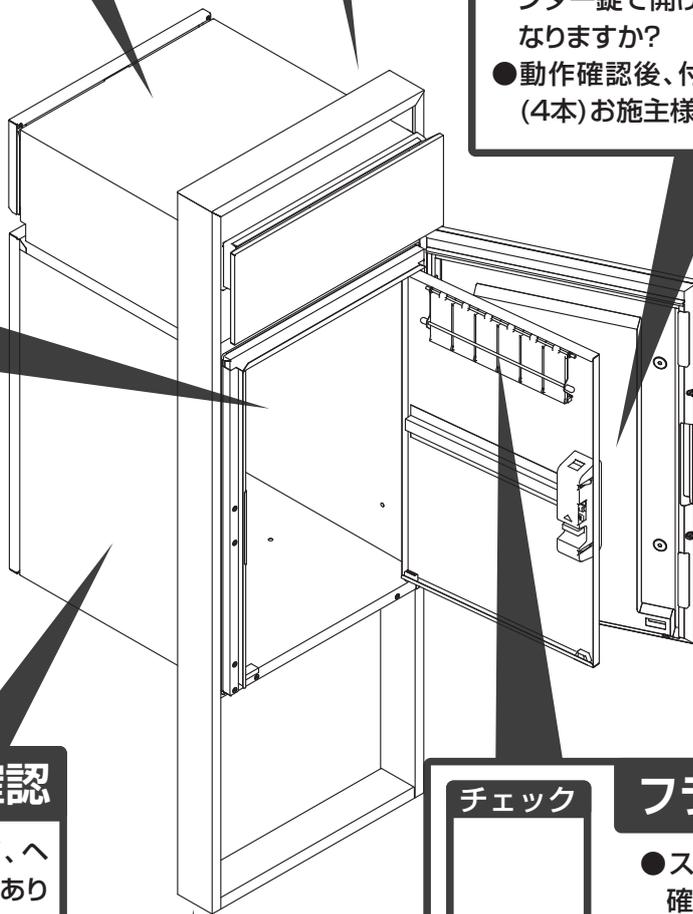
フラップの確認

- ストッパーは有無は確認していますか？
- ストッパーを外している場合はストッパーは大切に保管し、お施主様へお渡しください。

チェック

水抜き穴の確認

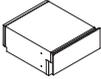
- 水抜き穴がふさがれていませんか？
- ※埋め込み仕様のみ



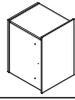
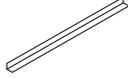
梱包明細表

【1】 フレームセット		
名 称	略 図	員 数
柱（ポール建て仕様本体）		1
【1a】φ5×16トラスタピンねじ3種 ※		8
【1b】φ4×10(+)+サラ タッピンねじ3種(D=6)		2
取付説明書<EXM-175>	—	1

※宅配ボックスKNのみの場合、ねじが4本余ります。

【3】 ボックスセットKN			
名 称	略 図	員 数	
		右開き	左開き
エクスポストKN		1	1
宅配ボックスKN (右開き用)		1	—
宅配ボックスKN (左開き用)		—	1
郵便シール		2	2
宅配シール		2	2
バンポン 郵便ポスト用		2	2
隙間パッキン 郵便ポスト用		3	3
隙間隠しクッション材		2	2
キー		4	4
取扱説明書 <EXM-138>	—	1	1
取扱説明書 <EXM-136>	—	1	1
取付説明書 <EXM-137>	—	1	1
取付説明書 <EXM-135>	—	1	1

※郵便シールは投函扉正面、宅配シールは外扉正面の任意の位置に貼ってください。

【2】 宅配ボックスKN 本体セット			
名 称	略 図	員 数	
		右開き	左開き
宅配ボックス本体		1	1
隙間隠しクッション材		2	2
宅配シール		2	2
キー		4	4
取扱説明書<EXM-136>	—	1	1
取付説明書<EXM-135>	—	1	1

※宅配シールは外扉正面の任意の位置に貼ってください。

【4】 ベースプレートセット		
名 称	略 図	員 数
ベースプレートカバー		2
ベースプレート		2
【4a】M8×30六角ボルト(PW+SW)		6
【4b】M4×20ナベ小ねじ(PW+SW) ※1		8
【4c】M4×19ナベドリルねじ		4
【4d】M8×35グリップアンカー		6
取付説明書 (A626)	—	1

※1 ホワイト・シャイングレーは生地：8本、

その他色は生地：4本、ブロンズ：4本入りです。

※取付説明書 (A626) はシャイングレー色には同梱されておりません。

取説コード

EXM-175

JZZ639523
202408_1049